

財務状況把握の結果概要（簡略版）

（対象年度：令和3年度）

帯広財務事務所作成

浦幌町

総合評価

債務償還能力

〔地方債等の債務の大きさと、その償還原資を確保する能力〕

資金繰り状況

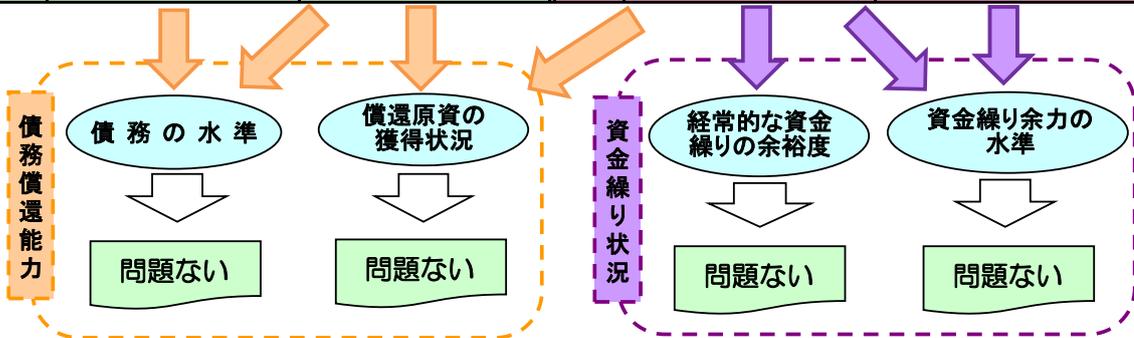
〔経常的な収支と積立金等の備えからの資金余裕状況〕

留意すべき状況にはないと考えられる

留意すべき状況にはないと考えられる

4つの財務指標結果

指標	①実質債務月収倍率 〔 $\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}$ 〕 ※一月当たり収入の何ヶ月分の債務があるかを見る指標	②債務償還可能年数 〔 $\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}}$ 〕 ※一年間で生み出される償還原資の何倍の債務を抱えているかを見る指標	指標	③行政経常収支率 〔 $\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}$ 〕 ※収入からどの程度の償還原資を生み出しているかを見る指標	④積立金等月収倍率 〔 $\frac{\text{積立金等}}{\text{行政経常収入} \div 12}$ 〕 ※一月当たり収入の何ヶ月分の積立金があるかを見る指標
	注意 やや注意 問題なし	24.0月 18.0月 8.0月		問題なし やや注意 注意	21.1% 10.0% 0.0%
		15.0年 3.1年			



今後の見通しと留意点等

○今後の財政運営について

診断対象年度である令和3年度における貴町の財政状況は、債務償還能力及び資金繰り状況の両面において留意すべき状況にないと考えられる。

ただし、今後は、人口減少による地方税の減、高齢化に伴う福祉サービスの負担増などが懸念され、4つの財務指標が悪化する可能性も考えられることから、今後においても、計画的かつ収支のバランスを意識した財政運営に取り組むことが望まれる。

○うらほろスタイルのまちづくりについて

貴町では、子どもを「将来の地域づくりの担い手」と位置づけ、将来の担い手となる人材育成と子どもが夢と希望を抱ける地域づくりを、学校と地域と行政が一体となって進めている。

中学生が提案した地域活性化案が「子どもの想い実現ワークショップ」を通じて実現するほか、町内の事業者と東京の企業人が協働し新事業の立ち上げや、ハマナスを使った化粧品の商品開発など、地域産業が創出されている。こうした取組は関係人口の増加や地域活性化につながり、「うらほろスタイル」の活動に魅力を感じた若者の移住により人口減少の抑制にもつながっていると考えられる。

今後も、「うらほろスタイル」を通じた地域づくりにより、官民一体となって地域の課題解決に取り組み、益々地域活性化が図られることを期待したい。